

昨年度実施した海外動向調査等について

[インターネット上の著作権侵害対策ハンドブック—欧州編—]

イギリス、フランス、ドイツ、スペインを対象に、インターネット上の著作権侵害対策に係る根拠法令、手続、著作権関係団体の活動、判例等の概要を調査。

インターネット上の著作権侵害対策ハンドブック—欧州編—

http://www.bunka.go.jp/chosakuken/kaizokuban/pdf/internet_shingai_handbook.pdf

[海賊版被害等に関するアンケート調査]

日本のコンテンツ企業、著作権関係団体を対象に、国内外の海賊版、インターネット上の著作権侵害の被害実態をどのように捉え、どのような対策を講じているか、意識調査を実施し、回答結果を集計・分析。

海賊版被害等に関するアンケート調査集計結果概要

http://www.bunka.go.jp/chosakuken/kaizokuban/pdf/higaichosa_houkokusho.pdf

[米国における著作権関連訴訟文書に係る法的論点整理及び分析等]

Google 社と全米作家協会等の訴訟*の新旧和解案について内容を整理し、法制上の観点（条約、著作権法等）及び我が国の関係者に対する影響等について整理・分析。

※Google 社(G 社)が大学図書館の蔵書等をデジタル化、公開する事業のため、蔵書のデジタル化に着手。これが、著作権侵害であるとして、全米作家協会等が同社を提訴。現在、G 社及び当事者間による新たな和解案が裁判所に提出されている。

調査報告書概要

http://www.bunka.go.jp/chosakuken/pdf/beikoku_bunseki_houkokusho_jpn.pdf

調査報告書

http://www.bunka.go.jp/chosakuken/pdf/beikoku_bunseki_houkokusho_itaku.pdf

別冊資料（修正和解案和訳）

http://www.bunka.go.jp/chosakuken/pdf/beikoku_bunseki_houkokusho_bessatsu.pdf

以 上